

マチノワラボ VOL.2

都市をたたむ!?
- これからの都市政策とは -

今回のゲスト、饗庭さんは、著書「都市をたたむ」の中で、縮小期の都市空間が内部に小さな穴が空いていくように空間が低密度化することを「スポンジ化」と呼んでいます。スポンジ化するまちの構造についての解説と、どのように計画的にたたんでいくべきなのか、その具体的な取り組み事例と展開するイメージについてお話しいただきます。

ゲスト

あい び しん
饗庭伸さん



1971年兵庫県生まれ。早稲田大学工学部建築学科卒。博士(工学)。専門は都市計画とまちづくり。早稲田大学助手などを経て2007年より首都大学東京准教授、2017年より教授。山形県鶴岡市、東京都世田谷区、岩手県大船渡市などで実際のまちづくりに携わりながら、人口減少時代の都市計画について研究を進めている。近著に「都市をたたむ」(2015年花伝社)、「まちづくりの仕事ガイドブック」(2016年学芸出版社)「自分にあわせてまちをかえてみる力」(2016年萌文社)、「白熱講義 これからの日本に都市計画は必要ですか?」(2014年学芸出版)など。

2017年7月24日(月) 18時-20時
仙台市市民活動サポートセンター
市民活動シアター
定員:50名 参加費:500円(1ドリンク付)



今回の内容に関するお申込、お問合せ:
(特活)都市デザインワークス
TEL:022-264-2405 MAIL:info@udworks.net

マチノワラボに関するお問合せ:
仙台市市民活動サポートセンター
仙台市青葉区一番町4丁目1-3
TEL:022-212-3010 MAIL:sendai@sapo-sen.jp

タイムスケジュール(予定)



18:00-18:05 趣旨説明

18:05-19:00 レクチャー・事例紹介

19:00-19:10 休憩

19:10-20:00 会場とのセッショントーク

.....

20:00-21:00 アフタートーク・交流会(自由参加)

次回予定

次回

「発進! LOCAL GOOD SENDAI
-オープンデータとまちづくり-

ゲスト 杉浦裕樹さん
(特活)横浜コミュニティデザイン・ラボ
代表理事

日時 10月頃

場所 仙台市市民活動サポートセンター
市民活動シアター

内容

「LOCAL GOOD」は、地域課題解決のプラットフォームとして、横浜をはじめ国内3地域で取り組まれています。いよいよ始まるLOCAL GOOD SENDAIへの期待とまちづくりへの展望について考えます!

